

次期板橋区産業振興構想の策定状況について

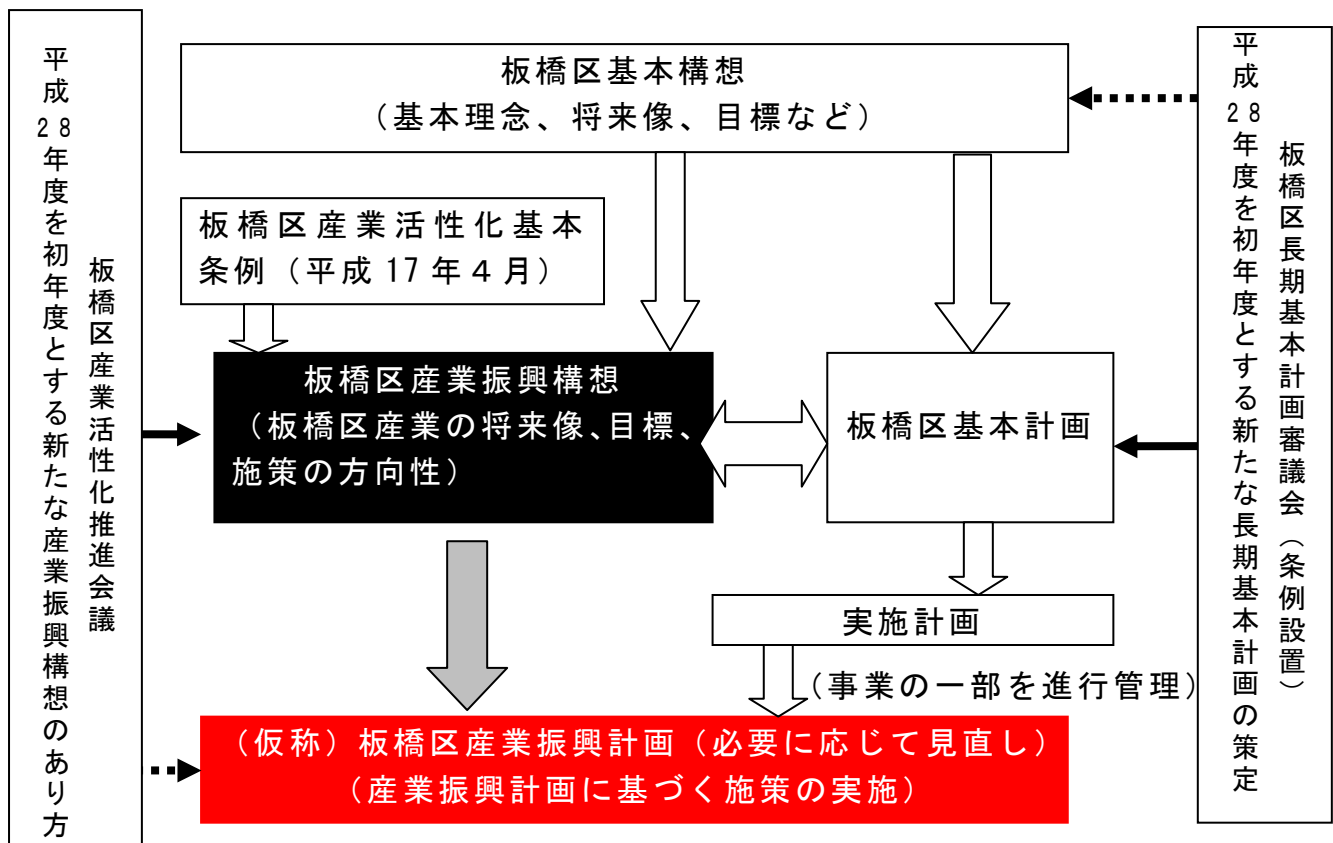
1 経緯と目的

区は、産業を取り巻く環境変化と課題に対応するため、平成 17 年 4 月に「板橋区産業活性化基本条例」を制定し、これに基づき、区内産業のあるべき姿を想定した板橋区産業振興構想を同年 12 月策定した。構想では、区産業の将来像を「夢に形を 産業文化都市いたばし」とし、この将来像を実現するため、新産業の育成と産業支援施策の強化の観点から施策のロードマップを作成し、様々な施策を展開してきた。

しかし、構想策定から 9 年が経過する間に、世界同時不況や東日本大震災等日本経済を大きく揺さぶる事象が発生し、区産業を取り巻く状況に大きな影響を与えている。このような大きな変化に対応するため、第二次構想の策定に着手した。

2 第二次産業振興構想の構成及び位置づけ

次期の構想では、構想期間を 10 年とし、10 年後の目指すべき姿とこれを実現する長期戦略を構想として示し、これら長期の構想を短期の事業計画（（仮称）産業振興計画）に落とし込み、この計画を見直しながら進んでいくことで、長期の構想期間における施策の陳腐化を防ぎながら、実効性を持たせていくものとする。



3 第二次板橋区産業振興構想の策定方法

板橋区産業活性化推進会議に、第二次構想の策定に向けた指針づくりを依頼した。会議は、各専門分野において活躍されている方々により構成される二つの検討会（ものづくり産業検討会、商業・その他産業検討会）を設置している。

【 委員構成 】

- ◎会議 学識経験者 3 名、産業団体 3 名、金融機関 1 名、起業経験者 1 名、公募委員 1 名、東京都課長 1 名、副区長
- ものづくり産業検討会 学識経験者 2 名、事業者 5 名、産業経済部長
- 商業・その他産業検討会 学識経験者 2 名、事業者 5 名、産業経済部長

4 策定スケジュール

時期	産業活性化 推進会議	ものづくり 産業検討会	商業・その他産業 検討会
平成 26 年 9 月	第 1 回会議 (9/4) ・ 指針づくりの依頼 ・ 検討会設置		
10 月		第 1 回検討会 (10/29) ・ 区の現状、課題 整理	
12 月			第 1 回検討会 (12/12) ・ 区の現状、課題 整理
平成 27 年 2 月	第 2 回会議 (2/24) ・ 構想のコンセプトに ついて	第 2 回検討会 (2/4) ・ ディスカッション (製造業)	第 2 回検討会 (2/5) ・ ディスカッション (創業)
3 月		第 3 回検討会 (3/20) ・ 構想の方向性 ・ 構想の要点整理	第 3 回検討会 (3/24) ・ ディスカッション (商業) ・ 構想の方向性 ・ 構想の要点整理
5 月	第 3 回会議 (5/27) ・ 各種調査報告 ・ 構想骨子案の検討		
7 月		第 4 回検討会 (7/9) ・ 中間取りまとめ 案の検討	第 4 回検討会 (7/10) ・ 中間取りまとめ 案の検討
8 月	第 4 回会議 ・ 中間取りまとめ案 の検討		
10 月	パブリックコメントの実施		
11 月		第 5 回検討会 ・ 最終案検討	第 5 回検討会 ・ 最終案検討
12 月	第 5 回会議 ・ 最終案検討		